

2023年12月1日

重要

日本学生支援機構奨学生 各位

琉球大学学生部学生支援課奨学係

(電話：098-895-8136)

2023年度 日本学生支援機構「奨学金継続願」の入力等について

「奨学金継続願」は、次年度も奨学金が必要かどうかを届け出る大切な手続きで、奨学生は毎年1回、スカラネット・パーソナルを通じて必ず入力しなければなりません。

入力しない場合は「廃止（貸与）」又は「停止（給付）」とされ、奨学金が交付されなくなります。本年度の入力期間と奨学金の種類毎の留意事項を下記にお示ししますので、「期間内の入力（全員対象）」及び「適格認定学修状況届の提出（給付奨学生のみ）」について、忘れずに対応してください。

記

1. 入力期間（給付・貸与共通）

- (1) 入力期間 **2023年12月15日（金）～2024年1月9日（火）厳守**
(2) 入力可能時間帯 毎日8：00～25：00（年末年始12/29～1/3を除く）

2. 留意事項

(1) 給付・貸与共通（対応の流れ）

① 学生生活支援情報ホームページから説明資料・提出書類等のダウンロード

入りに当たっての「説明資料」、「入力準備用紙」及び「適格認定学修状況届（給付のみ）」は下記ホームページに掲載。本紙だけでなく説明資料等を熟読してから対応すること。

琉球大学学生生活支援情報ホームページ「奨学金」

「①奨学金の継続手続き」 - 「2023年度継続願の入力等について」参照。

<https://slsi.skr.u-ryukyu.ac.jp/gksien/>



② スカラネット・パーソナルの登録（未登録者のみ。本年度採用者は要確認）

機構のインターネットシステム「スカラネット・パーソナル」から入力するため、利用初回のみ、あなたが決めたIDとパスワードの登録が必要。

※「説明資料」参照。

※ 奨学金申請時に利用した「スカラネット」は別システムであることに留意。

③ 入力準備用紙の記入 → スカラネット・パーソナルから継続願の入力

・奨学金の種類毎に入力が必要（給付、第一種、第二種のそれぞれ入力）。

※ スカラネット・パーソナルは1画面につき30分経過でタイムアウトするため（入力内容は保存されない）、「入力準備用紙」を記入してから入力。

裏面へ

(2) 給付奨学生（個別の留意点）

① 適格認定学修状況届の提出

- 提出期限 2024年1月10日（水）厳守（受付時間帯：平日 8:30～17:00）
- 提出先 奨学金窓口の専用ボックスへ提出（共通教育棟1号館1階）
- 留意事項
- ・ A4版（1ページに収めること）
 - ・ 休止中、停止中の者も提出必須。
 - ・ 様式はホームページに掲載。PC入力可（紙媒体で提出）。
 - ・ 「チェック」及び「詳細」欄は必ず記入。「教職員記入」欄は確認不要。

② 入力画面「D-奨学金振込みの継続の確認」の入力

2024年4月以降の奨学金の要否を確認する画面（該当する項目を選択）。

【希望します】

- ・ 2024年4月以降も継続を希望する者
- ・ 2024年4月以降に休学する者（休止予定者）
- ・ 本人都合で現在停止中だが、2024年4月から給付を希望する者
 - ※ 入力とは別に、奨学金窓口で「復活届」の記入・提出が必要。
 - ※ 「本人都合」とは、他財団から給付を受けている又は他の国費を受給している等。

【希望しません】

- ・ 現在停止中で、引き続き停止する者
- ・ 本人都合により2024年4月から停止する者

(3) 貸与奨学生（個別の留意点）

① 入力画面「D-奨学金振込みの継続の確認」の入力

2024年4月以降の奨学金の要否を確認する画面（該当する項目を選択）。

【希望します】

- ・ 2024年4月以降も継続を希望する者
- ・ 2024年4月以降に休学する者（休止予定者）

【希望しません】

- ・ 2024年4月から貸与を希望しない者（2024年3月をもって辞退）

② 入力画面「あなたの収入支出状況」の入力

「入力準備用紙」及び「説明資料」を確認してから入力。

収支差が貯金額と一致していることを確認してください。

貸与奨学金は返還が必要な奨学金です。学業生活に十分な金額になっているか見直してください。